

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
2/70	1学年 21名		職業・家庭☆☆☆☆

		(知及び技)知識及び技能	・生活や職業に対する関心を高め、将来の家庭生活や職業生活に関わる基礎的な知識や技能を身につけるようにする。(Ⅰ段階)				
年間目標		(思判表力)思考力、判断力、表現力等	・将来の家庭生活や職業生活に必要な事柄を見いだして課題を設定し、解決策を考え、実践を評価・改善し、自分の考えを表現するなどして、課題を解決する力を養う。(Ⅰ段階)				
		(学・人)学びに向かう力、人間性	・よりよい家庭生活や将来の職業生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする実践的な態度を養う。(Ⅰ段階)				
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
1 学 期	4月	4	(知及び技)働く目的を知ることができる。(Ⅰ段階Aア(7)) (思判表力)将来自立のため必要なことを考える、学習したことを伝えることができる。(Ⅰ段階Aイ) (学・人)働くことを知り、生活を工夫する態度を養う。(Ⅰ段階ウ)	(知・技)働く目的を理解しようとしている。 (思・判・表)将来自立のため必要なことを考えようとしている。 (主学)働くことを自分なりに理解しようとしている。	・オリエンテーション ・職業で何を学習するの？	・職業で取り扱う内容を確認して学習の見通しを立てる。 ・中学生になって、自分の将来を考えよう ・自立と職業の大切さ ・身につけたいことを考えよう	社会「働く人と私たちの暮らし」
	5月	8	(知及び技)働く目的を知ることができる。(Ⅰ段階Aア(7)) (思判表力)将来自立のため必要なことを考える、学習したことを伝えることができる。(Ⅰ段階Aイ) (学・人)働くことを知り、生活を工夫する態度を養う。(Ⅰ段階ウ)	(知・技)働く目的を理解しようとしている。 (思・判・表)将来自立のため必要なことを考えようとしている。 (主学)働くことを自分なりに理解しようとしている。	・はたらくってどんなこと？	・どんな仕事があるかな？ ・仕事の様子を見てみよう。 ・仕事に必要な技術と能力 ・自分がやってみたい仕事	道徳「勤労の役割」
	6月	8	(知及び技)働く目的を知ることができる。(Ⅰ段階Aア(7)) (思判表力)将来自立のため必要なことを考える、学習したことを伝えることができる。(Ⅰ段階Aイ) (学・人)働くことを知り、生活を工夫する態度を養う。(Ⅰ段階ウ)	(知・技)清掃の目的、道具の名前が覚えようとする。 (思・判・表)清掃の手順を覚えて作業しようとすることができる。 (主学)清掃作業を自分なりに工夫することができる。	・清掃名人になろう	・清掃の大切さ ・清掃道具・ゴミの分別 ・清掃技能検定 ・上達するための近道は	道徳「勤労の役割」
	7月	6	(知及び技)清掃の目的や道具を知ることができる。(Ⅰ段階Aア(7)) (思判表力)清掃の手順を覚えて作業することができる。(Ⅰ段階Aイ(イ)) (学・人)清掃作業を自分なりに工夫することができる。(Ⅰ段階Aイ(ウ))	(知・技)清掃の目的、道具の名前が覚えようとする。 (思・判・表)清掃の手順を覚えて作業しようとすることができる。 (主学)清掃作業を自分なりに工夫することができる。	・清掃名人になろう	・テーブル拭き ・ホウキ掃き ・モップがけ	道徳「勤労の役割」
2 学 期	9月	8	(知及び技)園芸作業の目的、道具をすることができる。(Ⅰ段階Aア(7)) (思判表力)園芸作業の手順を覚えて作業することができる。(Ⅰ段階Aイ(イ)) (学・人)園芸作業を自分なりに工夫することができる。(Ⅰ段階Aイ(ウ))	(知・技)園芸の目的、道具の名前が覚えようとする。 (思・判・表)園芸の手順を覚えて作業しようとすることができる。 (主学)園芸作業を自分なりに工夫することができる。	・花づくりの流れ	・クラフトばさみ、シャベル、ジョウロ、軍手を使って園芸作業 ・花づくりの実践	理科「生命」

	10月	8	(知及技) 園芸作業の目的、道具をすることができる。(1段階Aア(ア)) (思判表力) 園芸作業の手順を覚えて作業することができる。(1段階Aイ(イ)) (学・人) 園芸作業を自分なりに工夫することができる。(1段階Aイ(ウ))	(知・技) 園芸の目的、道具の名前が覚えようとする。 (思・判・表) 園芸の手順を覚えて作業しようとする ことができる。 (主学) 園芸作業を自分なりに工夫することができる。	・花づくりの流れ	・クラフトばさみ、シャベル、ジョウロ、軍手を使って園芸作業 ・花づくりの実践	理科「生命」
	11月	8	(知及技) コンピュータの基本的な初歩的な操作をすることができる。(1段階Bア) (思判表力) コンピュータ当の情報機器に触れ、体験したことを他者に伝えることができる。(1段階Bイ) (学・人) デジタル作品作成で自分なりに工夫することができる。(1段階Aイ(イ))	(知及技) コンピュータの基本的な操作に慣れようとしている。 (思・判・表) コンピュータの操作方法を覚えて、指定された操作をしようとしている。 (主学) デジタル作品作成で自分なりに工夫しようとしている。	・情報機器の活用 文字入力、マウス操作、タッチ操作の練習 デジタル作品づくり	・コンピュータの情報機器の基礎的な操作の仕方を知り、操作方法を確認しながらデジタル作品を制作していく。 ・情報モラルについての学習	英語「アルファベット」
	12月	8	(知及技) コンピュータの基本的な初歩的な操作をすることができる。(1段階Bア) (思判表力) コンピュータ当の情報機器に触れ、体験したことを他者に伝えることができる。(1段階Bイ) (学・人) デジタル作品作成で自分なりに工夫することができる。(1段階Aイ(イ))	(知及技) コンピュータの基本的な操作に慣れようとしている。 (思・判・表) コンピュータの操作方法を覚えて、指定された操作をしようとしている。 (主学) デジタル作品作成で自分なりに工夫しようとしている。	・情報機器の活用 文字入力、マウス操作、タッチ操作の練習 デジタル作品づくり	・コンピュータの情報機器の基礎的な操作の仕方を知り、操作方法を確認しながらデジタル作品を制作していく。 ・情報モラルについての学習	英語「アルファベット」
3学期	1月	4	(知及技) 校内の清掃する場所の清掃手順がわかる。(1段階Aア(ア)) (思判表力) 清掃時に自分の役割を考えることができる。(1段階Aア(イ)) (学・人) 自分の清掃担当を最後までやりきろうとする。(1段階Aア(ウ))	(知・技) 清掃する場所を理解しようとしている。 (思・判・表) 提示された役割を理解して清掃を進めようとしている。 (主学) 自分の清掃担当を最後までやりきろうとしている。	・校内をきれいにしよう	・雑巾、ほうき、モップを使っての清掃活動 ・トイレ清掃 ・正面玄関	道徳「社会への奉仕」 道徳「自分たちの学校」
	2月	4	(知及技) 校内の清掃する場所の清掃手順がわかる。(1段階Aア(ア)) (思判表力) 清掃時に自分の役割を考えることができる。(1段階Aア(イ)) (学・人) 自分の清掃担当を最後までやりきろうとする。(1段階Aア(ウ))	(知・技) 清掃する場所を理解しようとしている。 (思・判・表) 提示された役割を理解して清掃を進めようとしている。 (主学) 自分の清掃担当を最後までやりきろうとしている。	・校内をきれいにしよう	・雑巾、ほうき、モップを使っての清掃活動 ・トイレ清掃 ・正面玄関	道徳「社会への奉仕」 道徳「自分たちの学校」
	3月	4	(知及技) 校内の清掃する場所の清掃手順がわかる。(1段階Aア(ア)) (思判表力) 清掃時に自分の役割を考えることができる。(1段階Aア(イ)) (学・人) 自分の清掃担当を最後までやりきろうとする。(1段階Aア(ウ))	(知・技) 清掃する場所を理解しようとしている。 (思・判・表) 提示された役割を理解して清掃を進めようとしている。 (主学) 自分の清掃担当を最後までやりきろうとしている。	・校内をきれいにしよう	・雑巾、ほうき、モップを使っての清掃活動 ・トイレ清掃 ・正面玄関	道徳「社会への奉仕」 道徳「自分たちの学校」
通年			情報機器ipadを用いた実習の記録および自己評価を毎実習後に取り組み、ミーティングでの振り返り、発表で活用する。				
留意点							
評価方法			・授業(実技、実習を含む)に対する取組姿勢　・課題や製作物　・記録及び発表　・その他教科に応じた評価方法				

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
2/70	1学年 12名		たのしい職業科

			(知及技) 知識及び技能	生活や職業に対する関心を高め、将来の家庭生活や職業生活に関わる基礎的な知識や技能を身につけるようにする。(職業・家庭科Ⅰ段階)			
年間目標			(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	将来の家庭生活や職業生活に必要な事柄を見いだして課題を設定し、解決策を考え、実践を評価・改善し、自分の考えを表現するなどして、課題を解決する力を養う。			
			(学・人) 学びに向かう力、人間性	よりよい家庭生活や将来の職業生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする実践的な態度を養う。			
学期	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
Ⅰ学期	4月	5	(知及技) 働く目的を知ることができる。(Ⅰ段階Aア(7)) (思判表力) 将来自立のために必要なことを考える、学習したことを伝えることができる。(Ⅰ段階Aイ) (学・人) 働くことを知り、生活を工夫する態度を養う。(Ⅰ段階ウ)	(知・技) 働く目的を理解しようとしている。 (思・判・表) 将来自立のために必要なことを考えようとしている。 (主学) 働くことを自分なりに理解しようとしている。	・オリエンテーション ・職業で何を学習するの？	・職業で取り扱う内容を確認して学習の見通しを立てる。 ・中学生になって、自分の将来を考えよう ・自立と職業の大切さ ・身につけたいことを考えよう	社会「働く人と私たちの暮らし」
	5月	7	(知及技) 働く目的を知ることができる。(Ⅰ段階Aア(7)) (思判表力) 将来自立のために必要なことを考える、学習したことを伝えることができる。(Ⅰ段階Aイ) (学・人) 働くことを知り、生活を工夫する態度を養う。(Ⅰ段階ウ)	(知・技) 働く目的を理解しようとしている。 (思・判・表) 将来自立のために必要なことを考えようとしている。 (主学) 働くことを自分なりに理解しようとしている。	・はたらくってどんなこと？	・どんな仕事があるかな？ ・仕事の様子を見てみよう。 ・仕事に必要な技術と能力 ・自分がやってみたい仕事	道徳「勤労の役割」
	6月	8	(知及技) 働く目的を知ることができる。(Ⅰ段階Aア(7)) (思判表力) 将来自立のために必要なことを考える、学習したことを伝えることができる。(Ⅰ段階Aイ) (学・人) 働くことを知り、生活を工夫する態度を養う。(Ⅰ段階ウ)	(知・技) 清掃の目的、道具の名前が覚えようとする。 (思・判・表) 清掃の手順を覚えて作業しようとすることができる。 (主学) 清掃作業を自分なりに工夫することができる。	・清掃名人になろう	・清掃の大切さ ・清掃道具・ゴミの分別 ・清掃技能検定 ・上達するための近道は	道徳「勤労の役割」
	7月	6	(知及技) 清掃の目的や道具を知ることができる。(Ⅰ段階Aア(7)) (思判表力) 清掃の手順を覚えて作業することができる。(Ⅰ段階Aイ(イ)) (学・人) 清掃作業を自分なりに工夫することができる。(Ⅰ段階Aイ(ウ))	(知・技) 清掃の目的、道具の名前が覚えようとする。 (思・判・表) 清掃の手順を覚えて作業しようとすることができる。 (主学) 清掃作業を自分なりに工夫することができる。	・清掃名人になろう	・テーブル拭き ・ホウキ掃き ・モップかけ	道徳「勤労の役割」
2学期	9月	7	(知及技) 園芸作業の目的、道具を知ることができる。(Ⅰ段階Aア(7)) (思判表力) 園芸作業の手順を覚えて作業することができる。(Ⅰ段階Aイ(イ)) (学・人) 園芸作業を自分なりに工夫することができる。(Ⅰ段階Aイ(ウ))	(知・技) 園芸の目的、道具の名前が覚えようとする。 (思・判・表) 園芸の手順を覚えて作業しようとすることができる。 (主学) 園芸作業を自分なりに工夫することができる。	・花づくりの流れ	・クラフトばさみ、シャベル、ジョウロ、軍手を使って園芸作業 ・花づくりの実践	理科「生命」
	10月	6	(知及技) 園芸作業の目的、道具を知ることができる。(Ⅰ段階Aア(7)) (思判表力) 園芸作業の手順を覚えて作業することができる。(Ⅰ段階Aイ(イ)) (学・人) 園芸作業を自分なりに工夫することができる。(Ⅰ段階Aイ(ウ))	(知・技) 園芸の目的、道具の名前が覚えようとする。 (思・判・表) 園芸の手順を覚えて作業しようとすることができる。 (主学) 園芸作業を自分なりに工夫することができる。	・花づくりの流れ	・クラフトばさみ、シャベル、ジョウロ、軍手を使って園芸作業 ・花づくりの実践	理科「生命」
	11月	6	(知及技) コンピュータの基本的な初歩的な操作を知ることができる。(Ⅰ段階Bア) (思判表力) コンピュータ当の情報機器に触れ、体験したことを他者に伝えることができる。(Ⅰ段階Bイ) (学・人) デジタル作品作成で自分なりに工夫することができる。(Ⅰ段階Aイ(イ))	(知及技) コンピュータの基本的な操作に慣れようとしている。 (思・判・表) コンピュータの操作方法を覚えて、指定された操作をしようとしている。 (主学) デジタル作品作成で自分なりに工夫しようとしている。	・情報機器の活用 文字入力、マウス操作、タッチ操作の練習 デジタル作品づくり	・コンピュータの情報機器の基礎的な操作の仕方を知り、操作方法を確認しながらデジタル作品を制作していく。 ・情報モラルについての学習	英語「アルファベット」

	12月	12	(知及技) コンピュータの基本的な初歩的な操作をすることができる。(Ⅰ段階Bア) (思判表力) コンピュータ当の情報機器に触れ、体験したことを他者に伝えることができる。(Ⅰ段階Bイ) (学・人) デジタル作品作成で自分なりに工夫することができる。(Ⅰ段階Aイ(イ))	(知及技) コンピュータの基本的な操作に慣れようとしている。 (思・判・表) コンピュータの操作方法を覚えて、指定された操作をしようとしている。 (主学) デジタル作品作成で自分なりに工夫しようとしている。	・情報機器の活用 文字入力、マウス操作、タッチ操作の練習 デジタル作品づくり	・コンピュータの情報機器の基礎的な操作の仕方を知り、操作方法を確認しながらデジタル作品を制作していく。 ・情報モラルについての学習	英語「アルファベット」
3学期	1月	6	(知及技) 校内の清掃する場所の清掃手順がわかる。(Ⅰ段階Aア(ア)) (思判表力) 清掃時に自分の役割を考えることができる。(Ⅰ段階Aア(イ)) (学・人) 自分の清掃担当を最後までやりきろうとする。(Ⅰ段階Aア(ウ))	(知・技) 清掃する場所を理解しようとしている。 (思・判・表) 提示された役割を理解して清掃を進めようとしている。 (主学) 自分の清掃担当を最後までやりきろうとしている。	・校内をきれいにしよう	・雑巾、ほうき、モップを使っの清掃活動 ・トイレ清掃 ・正面玄関	道徳「社会への奉仕」 道徳「自分たちの学校」
	2月	6	(知及技) 校内の清掃する場所の清掃手順がわかる。(Ⅰ段階Aア(ア)) (思判表力) 清掃時に自分の役割を考えることができる。(Ⅰ段階Aア(イ)) (学・人) 自分の清掃担当を最後までやりきろうとする。(Ⅰ段階Aア(ウ))	(知・技) 清掃する場所を理解しようとしている。 (思・判・表) 提示された役割を理解して清掃を進めようとしている。 (主学) 自分の清掃担当を最後までやりきろうとしている。	・校内をきれいにしよう	・雑巾、ほうき、モップを使っの清掃活動 ・トイレ清掃 ・正面玄関	道徳「社会への奉仕」 道徳「自分たちの学校」
	3月	5	(知及技) 校内の清掃する場所の清掃手順がわかる。(Ⅰ段階Aア(ア)) (思判表力) 清掃時に自分の役割を考えることができる。(Ⅰ段階Aア(イ)) (学・人) 自分の清掃担当を最後までやりきろうとする。(Ⅰ段階Aア(ウ))	(知・技) 清掃する場所を理解しようとしている。 (思・判・表) 提示された役割を理解して清掃を進めようとしている。 (主学) 自分の清掃担当を最後までやりきろうとしている。	・校内をきれいにしよう	・雑巾、ほうき、モップを使っの清掃活動 ・トイレ清掃 ・正面玄関	道徳「社会への奉仕」 道徳「自分たちの学校」
留意点 引継等							
評価方法			評価の観点も含めて評価方法とします。 ・三観点の確認 ・授業（実技、実習を含む）に対する取組姿勢 ・課題の処理意欲、態度 ・理解度、習得度 ・その他教科に応じた評価方法				

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
2/70	2学年 8名		職業・家庭☆☆☆☆

年間目標			(知及び技) 知識及び技能	・生活や職業に対する関心を高め、将来の家庭生活や職業生活に関わる基礎的な知識や技能を身につけるようにする。(Ⅰ段階)			
			(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	・将来の家庭生活や職業生活に必要な事柄を見いだして課題を設定し、解決策を考え、実践を評価・改善し、自分の考えを表現するなどして、課題を解決する力を養う。(Ⅰ段階)			
			(学・人) 学びに向かう力、人間性	・よりよい家庭生活や将来の職業生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする実践的な態度を養う。(Ⅰ段階)			
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
1 学 期	4月	4	(知及技) 働く目的を知ることができる。(Ⅰ段階Aア(ア)) (思判表力) 将来自立のため必要なことを考える、学習したことを伝えることができる。(Ⅰ段階Aイ) (学・人) 働くことを知り、生活を工夫する態度を養う。(Ⅰ段階ウ)	(知・技) 働く目的を理解しようとしている。 (思・判・表) 将来自立のため必要なことを考えようとしている。 (主学) 働くことを自分なりに理解しようとしている。	・オリエンテーション ・職業で何を学習するの？	・職業で取り扱う内容を確認して学習の見通しを立てる。 ・中学生になって、自分の将来を考えよう ・自立と職業の大切さ ・身につけたいことを考えよう	社会「働く人と私たちの暮らし」
	5月	8	(知及技) 働く目的を知ることができる。(Ⅰ段階Aア(ア)) (思判表力) 将来自立のため必要なことを考える、学習したことを伝えることができる。(Ⅰ段階Aイ) (学・人) 働くことを知り、生活を工夫する態度を養う。(Ⅰ段階ウ)	(知・技) 働く目的を理解しようとしている。 (思・判・表) 将来自立のため必要なことを考えようとしている。 (主学) 働くことを自分なりに理解しようとしている。	・はたらくってどんなこと？	・どんな仕事があるかな？ ・仕事の様子を見てみよう。 ・仕事に必要な技術と能力 ・自分がやってみたい仕事	道徳「勤労の役割」
	6月	8	(知及技) 働く目的を知ることができる。(Ⅰ段階Aア(ア)) (思判表力) 将来自立のため必要なことを考える、学習したことを伝えることができる。(Ⅰ段階Aイ) (学・人) 働くことを知り、生活を工夫する態度を養う。(Ⅰ段階ウ)	(知・技) 清掃の目的、道具の名前が覚えようとする。 (思・判・表) 清掃の手順を覚えて作業しようとすることができる。 (主学) 清掃作業を自分なりに工夫することができる。	・清掃名人になろう	・清掃の大切さ ・清掃道具について ・トイレ清掃と玄関前フロアの清掃	道徳「勤労の役割」
	7月	6	(知及技) 清掃の目的や道具を知ることができる。(Ⅰ段階Aア(ア)) (思判表力) 清掃の手順を覚えて作業することができる。(Ⅰ段階Aイ(イ)) (学・人) 清掃作業を自分なりに工夫することができる。(Ⅰ段階Aイ(ウ))	(知・技) 清掃の目的、道具の名前が覚えようとする。 (思・判・表) 清掃の手順を覚えて作業しようとすることができる。 (主学) 清掃作業を自分なりに工夫することができる。	・清掃名人になろう	・清掃の大切さ ・清掃道具について ・トイレ清掃と玄関前フロアの清掃	道徳「勤労の役割」
2 学 期	9月	8	(知及技) 園芸作業の目的、道具を知ることができる。(Ⅰ段階Aア(ア)) (思判表力) 園芸作業の手順を覚えて作業することができる。(Ⅰ段階Aイ(イ)) (学・人) 園芸作業を自分なりに工夫することができる。(Ⅰ段階Aイ(ウ))	(知・技) 園芸の目的、道具の名前が覚えようとする。 (思・判・表) 園芸の手順を覚えて作業しようとすることができる。 (主学) 園芸作業を自分なりに工夫することができる。	・花づくりの流れ	・クラフトばさみ、シャベル、ジョウロ、軍手を使って園芸作業 ・花づくりの実践	理科「生命」

	10月	8	(知及技) 園芸作業の目的、道具をすることができ る。(1段階Aア(ア)) (思判表力) 園芸作業の手 順を覚えて作業すること ができる。(1段階Aイ (イ)) (学・人) 園芸作業を自分 なりに工夫することができ る。(1段階Aイ(ウ))	(知・技) 園芸の目的、道 具の名前が覚えようとす る。 (思・判・表) 園芸の手順 を覚えて作業しようとする ことができる。 (主学) 園芸作業を自分 なりに工夫することができ る。	・花づくりの流れ	・クラフトばさみ、シャ ベル、ジョウロ、軍手 を使って園芸作業 ・花づくりの実践	理科「生命」
	11月	8	(知及技) コンピュータの 基本的な初歩的な操作を することができる。(1段階 Bア) (思判表力) コンピュータ 当の情報機器に触れ、体験 したことを他者に伝えるこ とができる。(1段階B イ) (学・人) デジタル作品作 成で自分なりに工夫するこ とができる。(1段階Aイ (イ))	(知及技) コンピュータの 基本的な操作に慣れようと している。 (思・判・表) コンピュー タの操作方法を覚えて、指 定された操作をしようとし ている。 (主学) デジタル作品作成 で自分なりに工夫しようと している。	・情報機器の活用 文字入力、マウス操 作、タッチ操作の練習 デジタル作品づくり	・コンピュータの情報機 器の基礎的な操作の仕方 を知り、操作方法を確認 しながらデジタル作品を 制作していく。 ・情報モラルについての 学習	英語「アルファベッ ト」
	12月	8	(知及技) コンピュータの 基本的な初歩的な操作を することができる。(1段階 Bア) (思判表力) コンピュータ 当の情報機器に触れ、体験 したことを他者に伝えるこ とができる。(1段階B イ) (学・人) デジタル作品作 成で自分なりに工夫するこ とができる。(1段階Aイ (イ))	(知及技) コンピュータの 基本的な操作に慣れようと している。 (思・判・表) コンピュー タの操作方法を覚えて、指 定された操作をしようとし ている。 (主学) デジタル作品作成 で自分なりに工夫しようと している。	・情報機器の活用 文字入力、マウス操 作、タッチ操作の練習 デジタル作品づくり	・コンピュータの情報機 器の基礎的な操作の仕方 を知り、操作方法を確認 しながらデジタル作品を 制作していく。	英語「アルファベッ ト」
3 学 期	1月	4	(知及技) 校内の清掃する 場所の清掃手順がわかる。 (1段階Aア(ア)) (思判表力) 清掃時に自分 の役割を考慮することができ る。(1段階Aア(イ)) (学・人) 自分の清掃担当 を最後までやりきろうとす る。(1段階Aア(ウ))	(知・技) 清掃する場所を 理解しようとしている。 (思・判・表) 提示された 役割を理解して清掃を進め ようとしている。 (主学) 自分の清掃担当を 最後までやりきろうとして いる。	・校内をきれいにしよ う	・雑巾、ほうき、モップ を使っの清掃活動 ・トイレ清掃と玄関前フ ロアの清掃	道徳「社会への奉仕」 道徳「自分たちの学 校」
	2月	4	(知及技) 校内の清掃する 場所の清掃手順がわかる。 (1段階Aア(ア)) (思判表力) 清掃時に自分 の役割を考慮することができ る。(1段階Aア(イ)) (学・人) 自分の清掃担当 を最後までやりきろうとす る。(1段階Aア(ウ))	(知・技) 清掃する場所を 理解しようとしている。 (思・判・表) 提示された 役割を理解して清掃を進め ようとしている。 (主学) 自分の清掃担当を 最後までやりきろうとして いる。	・校内をきれいにしよ う	・雑巾、ほうき、モップ を使っの清掃活動 ・トイレ清掃と玄関前フ ロアの清掃	道徳「社会への奉仕」 道徳「自分たちの学 校」
	3月	4	(知及技) 校内の清掃する 場所の清掃手順がわかる。 (1段階Aア(ア)) (思判表力) 清掃時に自分 の役割を考慮することができ る。(1段階Aア(イ)) (学・人) 自分の清掃担当 を最後までやりきろうとす る。(1段階Aア(ウ))	(知・技) 清掃する場所を 理解しようとしている。 (思・判・表) 提示された 役割を理解して清掃を進め ようとしている。 (主学) 自分の清掃担当を 最後までやりきろうとして いる。	・校内をきれいにしよ う	・雑巾、ほうき、モップ を使っの清掃活動 ・トイレ清掃と玄関前フ ロアの清掃	道徳「社会への奉仕」 道徳「自分たちの学 校」
通年		情報機器ipadを用いた実習の記録および自己評価を毎実習後に取り組み、ミーティングでの振り返り、発表で活用する。					
留意点							
評価方法		・授業(実技、実習を含む)に対する取組姿勢　・課題や製作物　・記録及び発表　・その他教科に応じた評価方法					

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
2/70	2学年 7名		職業・家庭 ☆☆☆☆

年間目標			(知及技) 知識及び技能	働くことに対する関心を高め、将来の家庭生活に係る基本的な知識や技能を身に着けるようにする。(中Ⅰ段階)			
			(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	将来の家庭生活に必要な事柄を見出して課題を設定し、解決策を考え、実践し、学習したことを振り返り、考えたことを表現するなど、課題を解決する力を養う。(中Ⅰ段階)			
			(学・人) 学びに向かう力、人間性	将来の家庭生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする実践的な態度を養う。(中Ⅰ段階)			
学期	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の 活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
Ⅰ学期	4月	2	(知及技) 家庭科の内容について知る。(中Ⅰ段階Aア) (思判表力) 自分の成長を振り返り家庭生活の大切さを考える。(中Ⅰ段階Aア) (学・人) 家族を大切にする気持ちを育み、よりよい関わり方の態度を養う。(中Ⅰ段階Aア)	(知・技) 家庭科の内容について知ろうとしている。 (思・判・表) 自分の成長を振り返り家庭生活の大切さを考えようとしている。 (主学) 家族を大切にすることを育もうとしている。	・家族・家庭生活 自分の成長と家族	・学ぶ意識や家庭科の学習内容について。 ・自分の生い立ちを知り、成長過程を知る。 ・家族の関わり方について考える。	国語「新しい仲間と学ぼう、語彙を広げよう」 社会「学習の進め方、約束を確認しよう」 道徳「家族の一員として、自分のよさを見つけてのばす」
	5月	4	(知及技) 家族での仕事と役割について知る。(中Ⅰ段階Aイ) (思判表力) 家庭での自分の役割を持つ。(中Ⅰ段階Aイ) (学・人) 家庭生活に必要な仕事に気づき、それらを他者に伝える。(中Ⅰ段階Aイ)	(知・技) 家庭にどのような仕事があるのか知ろうとしている。 (思・判・表) 自分の役割について考えようとしている。 (主・学) 家庭生活の仕事について他者に伝えようとしている。	・家族・家庭生活 ・家庭生活と役割 ・家庭生活における余暇	・家族での仕事と役割について。 ・自分の一日の過ごし方。 ・「ありがとう」を伝えよう。	国語「語彙を広げよう」 道徳「家族の一員として、自分の生活を見つめて」
	6月	4	(知・技) 裁縫用具の名前を知り、用具を安全に使用しようとしている。手縫いの基本、ミシンの直線縫いができる。(中Ⅰ段階Aウ) (思判表力) 布等の材料を自分で選び小物を製作することができる。(中Ⅰ段階Aウ) (学・人) 小物製作に興味・関心を持ち、意欲的に取り組むことができる。(中Ⅰ段階Aウ)	(知・技) 裁縫用具の名前を知り、用具を安全に使用しようとしている。手縫いの基本、ミシンの直線縫いをしようとしている。 (思判表力) 布等の材料を自分で選び小物を製作しようとしている。 (主・学) 小物製作に興味・関心を持ち、意欲的に取り組もうとしている。	・家族・家庭生活 ・家庭生活における余暇	・布小物を製作しよう(ナップザック製作)	道徳「ねばりづよくがんばる、自分の生活を見つめて」
	7月	3	(知・技) 裁縫用具の名前を知り、用具を安全に使用しようとしている。手縫いの基本、ミシンの直線縫いができる。(中Ⅰ段階Aウ) (思判表力) 布等の材料を自分で選び小物を製作することができる。(中Ⅰ段階Aウ) (学・人) 小物製作に興味・関心を持ち、意欲的に取り組むことができる。(中Ⅰ段階Aウ)	(知・技) 裁縫用具の名前を知り、用具を安全に使用しようとしている。手縫いの基本、ミシンの直線縫いをしようとしている。 (思判表力) 布等の材料を自分で選び小物を製作しようとしている。 (主・学) 小物製作に興味・関心を持ち、意欲的に取り組もうとしている。	・家族・家庭生活 ・家庭生活における余暇	・布小物を製作しよう(ナップザック製作)	道「ねばりづよくがんばる、自分の生活を見つめて」
	9月	4	(知及技) 衣服の手入れの種類を知り、手洗いとたたみ方を実践することができる。(中Ⅰ段階Bウ(ア)) (思判表力) アイロンかけの方法を知り、挑戦することができる。(中Ⅰ段階Bウ(ア)) (学・人) 衣服に興味を持ち、きれいにしたいという気持ちを持つことができる。(中Ⅰ段階Bウ(ア))	(知・技) 衣服の手入れの種類を知り、手洗いとたたみ方を実践しようとする。 (思・判・表) アイロンかけの方法を知り、挑戦しようとする。 (主学) 衣服に興味を持ち、きれいにしたいという気持ちを持つようとする。	・衣食住の生活 衣服の着用と手入れ	・衣服をきれいにしよう ・洗たく名人になろう	理科「電気の通り道」 道徳「家族の一員として」

2 学 期	10月	4	(知及技) どのような種類のお店があるのかを知ることができる。 (中Ⅰ段階Aイ(ア)) (思判表力) お店の種類について発表することができる。(中Ⅰ段階Aイ(ア)) (学・人) 自ら進んで学習に取り組み、学んだことを家庭生活に生かすことができる。(中Ⅰ段階Aイ(ア))	(知・技) どのような種類のお店があるのかを知ろうとしている。 (思判表力) お店の種類について発表しようとしている。 (主・学) 自ら進んで学習に取り組み、学んだことを家庭生活に生かそうとしている。	・家族・家庭生活 家庭生活における余暇	・いろいろなお店を しらべよう	国語「語彙を広げよう」 社会「まちのようす、公共、公共施設の利用、働く人と私たちの暮らし」
	11月	3	(知及技) 健康な生活と食事の役割について知る。(中Ⅰ段階Bア) (思判表力) 適切な量の食事をとる大切さに気付く。(中Ⅰ段階Bア) (学・人) 楽しく食事をとる大切さが分かり実践する態度を養う。(中Ⅰ段階Bア)	(知・技) 健康的な食事の役割について知ろうとしている。 (思・判・表) 適切な食事を量を知ろうとしている。 (主学) 楽しく食事をする大切さを知ろうとしている。	・衣食住の生活 食事の役割	・食事の役割 ・栄養を学ぼう ・食品の安全な保存	社会「働く人と私たちの暮らし」 道徳「自分の生活を見つめて」
	12月	3	(知及技) 整理整頓や清掃の仕方について知る。(中Ⅰ段階Bエ) (思判表力) 季節の変化に合わせた清掃の仕方に気付き工夫する。(中Ⅰ段階Bエ) (学・人) 身の回りを清潔に保つ意識をもつ。(中Ⅰ段階Bエ)	(知・技) 整理整頓や清掃の仕方について知ろうとしている。 (思・判・表) 季節の変化に合わせた清掃の仕方に気付き工夫しようとしている。 (主学) 身の回りを清潔に保つ意識を持とうとしている。	・衣食住の生活 快適な住まい方	・衣食住の大切さ ・住まいの清掃 ・住まいの管理 ・身の回りの整理整頓	理科「季節と生物」 道徳「自分の生活を見つめて」
3 学 期	1月	3	(知及技) 物の値段は場所により違う場合があることを知り、調べて買うことで上手な買い物ができることを知る。(中Ⅰ段階Cア(ア)) (思判表力) 通信販売について、その注意点を知り、購入前に安全かどうかを考え、相談できる力を身につけようとしてすることができる。(中Ⅰ段階Cア(ア)) (学・人) 購入する物にふさわしい店選びや買い方について、楽しみながら意欲的に取り組むことができる。(中Ⅰ段階Cア(ア))	(知・技) 物の値段は場所により違う場合があることを知り、調べて買うことで上手な買い物ができることを知ろうとしている。 (思判表力) 通信販売について、その注意点を知り、購入前に安全かどうかを考え、相談できる力を身につけようとしている。 (主・学) 購入する物にふさわしい店選びや買い方について、楽しみながら意欲的に取り組もうとしている。	・家庭生活、消費生活 家庭生活と役割	・上手な買い物について知ろう	国語「語彙を広げよう」 社会「まちのようす、公共、公共施設の利用、働く人と私たちの暮らし」
	2月	3	(知及技) 簡単な調理の手順について知る。(中Ⅰ段階Bイ) (思判表力) 簡単な調理計画について考える。(中Ⅰ段階Bイ) (学・人) 簡単な調理を実際に作る。(中Ⅰ段階Bイ)	(知・技) 簡単な調理の手順を知ろうとしている。 (思・判・表) 簡単な調理計画について考えようとしている。 (主学) 簡単な調理を実際に作ろうとしている。	・衣食住の生活 調理の基礎	・日常食の簡単な調理。 (おにぎり、インスタントみそ汁、パスタ) ・非常食、防災食	理科「電気の通り道」 数学「時刻と時間、かさ」 道徳「自分の生活を見つめて」
	3月	2	(知及技) 簡単な調理の手順について知る。(中Ⅰ段階Bイ) (思判表力) 簡単な調理計画について考える。(中Ⅰ段階Bイ) (学・人) 簡単な調理を実際に作る。(中Ⅰ段階Bイ)	(知・技) 簡単な調理の手順を知ろうとしている。 (思・判・表) 簡単な調理計画について考えようとしている。 (主学) 簡単な調理を実際に作ろうとしている。	・衣食住の生活 調理の基礎 ・一年間の振り返り	・日常食の簡単な調理。 (カレーライス) ・非常食、防災食	理科「電気の通り道」 数学「時刻と時間、かさ」 道徳「自分の生活を見つめて」
留意点 引継等							
評価方法			評価の観点も含めて評価方法とします。 ・三観点の確認 ・授業(実技、実習を含む)に対する取組姿勢 ・課題の処理意欲、態度 ・理解度、習得度 ・小テスト ・その他教科に応じた評価方法				

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
2/70	2学年 11名		職業・家庭 たのしい職業科 たのしい家庭科

年間目標			(知及技) 知識及び技能	生活や職業に対する関心を高め、将来の家庭生活や職業生活に関わる基礎的な知識や技能を身につけるようにする。(Ⅰ段階)			
			(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	将来の家庭生活や職業生活に必要な事柄を見いだして課題を設定し、解決策を考え、実践を評価・改善し、自分の考えを表現するなどして、課題を解決する力を養う。(Ⅰ段階)			
			(学・人) 学びに向かう力、人間性	よりよい家庭生活や将来の職業生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする実践的な態度を養う。(Ⅰ段階)			
学期	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
Ⅰ学期	4月	5	(知及技) 職業や作業内容の名前を知る。(職業Ⅰ段階Aイ(ア)㉔) (思判表力) 作業でのきまりや、職業生活でのマナーを身につける。(生活科3段階ケきまり(イ)) (学・人) 働くことに意欲を持つ(生活科3段階ケきまり(イ))	(知・技) 職業や作業内容の名前を知ろうとしている。 (思・判・表) 作業でのきまりや、職業生活でのマナーを身につけようとしている。 (主学) 作業に対して意欲的に取り組もうとしている	・オリエンテーション ・色々な職業を知ろう	①Aイ職業 ㉔職業生活に必要な知識や技能について知ること。 ①生活科 ケきまり (イ) 簡単なきまりやマナーに関する知識や技能を身に付けること。	国語「語彙を広げよう」 道「向上心、素直な心」
	5月	7	(知及技) 職業に応じた適切な服装があることを知る。(職業Ⅰ段階Aイ(ア)㉔) (思判表力) 作業内容に応じた服装に着替える。(職業Ⅰ段階Aイ(ア)㉕) (学・人) 作業にあった身なりを身につける。(職業Ⅰ段階Aイ(ア)㉔)	(知・技) 職業に応じた適切な服装があることを知ろうとしている。 (思・判・表) 作業内容に応じた服装に着替えようとしている。 (主学) 作業活動にあった服装を理解しようとしている	・作業に適した服装を知ろう ・作業に適した服装に着替えよう	①Aイ職業 ㉔職業生活に必要な知識や技能について知ること。 ㉕作業に当たり安全や衛生について気付き、工夫すること。	道徳「整理整頓」
	6月	8	(知及技) 農作物の生育活動に関わる基礎的な技術について知る。(職業Ⅰ段階Aイ(ア)㉔) (思判表力) 諸作業にあった工具を使うことができる (学・人) 意欲的に作業に取り組むことができる。(職業Ⅰ段階Aイ(ア)㉔)	(知・技) 農作物の生育活動に関わる基礎的な技術について知ろうとしている。 (思判表) 諸作業にあった工具を選別しようとしている。 (主学) 積極的に作業に取り組もうとしている	・生物育成(農作物を育てよう)	①Aイ職業 ㉔生育活動に関わる基礎的な技術について知ること。	理科「身の回りの生き物」
	7月	6	(知及技) 適切な工具を選んで作業することができる (思判表力) 自分の役割に気付く。(職業Ⅰ段階Aア(イ)) (学・人) 作業や実習等で達成感を得る。(職業Ⅰ段階Aア(ウ))	(知・技) 作業に適した工具を選ぼうとしている。 (思・判・表) 自分の役割に気付こうとしている。 (主学) 作業や実習等で達成感を得ようとしている。	・ものづくり	①Aア働くことの意義 (イ) 自分の役割について気付くこと。 (ウ) 作業や実習等で達成感を得ること。	社会「単元名生産・販売活動に参加しよう」
	9月	7	(知及技) 他学年や他学部の仲間の活動内容を知る。(職業Ⅰ段階Cア) (思判表力) 適切な作業内容の工程を理解できる (学・人) 意欲的に作業に取り組むことが出来る(職業Ⅰ段階Aイ(ア)㉔)	(知・技) 他学年や他学部の仲間の活動内容を知ようとしている。 (思・判・表) 作業内容や工程を理解しようとしている。 (主学) 意欲的に作業に取り組もうとしている。	・校内実習に向けて	①C 産業現場等における実習 ア 職業や進路について関心をもつこと。	道徳「単元名勤労役割」
	10月	8	(知及技) 販売時の金銭の扱い方などを知る。(生活科3段階ク金銭(イ)) (思判表力) 教師と一緒に金銭を扱おうとする。(生活科3段階ク金銭(ア)) (学・人) 適切な金銭の使い方を理解できる。(職業Ⅰ段階Aイ(ア)㉔)	(知・技) 販売時の金銭の扱い方などを知ようとしている。 (思・判・表) 教師と一緒に金銭を扱おうとしている。 (主学) 適切に金銭を使おうとしている	・金銭の扱い(販売学習)	①生活科 ク金銭の扱い (ア) 身の回りの生活の中で、教師と一緒に金銭を扱おうとすること。 (イ) 金銭の扱い方などを知ること。	社会「単元名生産・販売活動に参加しよう」 数「単元名かきいものしまししょう」 道「金銭」

2 学 期	11月	6	(知及技)家庭科の内容について知る。(家庭科I段階Aア) (思判表力)家庭生活において、できることを増やせるよう教師と一緒に考える。(家庭科I段階Aア) (学・人)学習を通して、働くことについて体験する。(家庭科I段階Aア)	(知・技)家庭科の内容について知ろうとしている。 (思・判・表)家庭生活において、できることを増やせるよう教師と一緒に考えようとしている。 (主学)学習を通して、働くことについて体験しようとしている。	【家族・家庭生活】 ・オリエンテーション ・家庭生活	・家庭科の内容について	国語「単元名語彙を広げよう」 道「向上心、素直な心」
	12月	6	(知及技)調理室のマナー、簡単な調理の方法を知る。(家庭科I段階Bイア) (思判表力)清潔、安全に気をつけて教師と一緒に道具を使うことができる。(家庭科I段階Bイア) (学・人)協力して活動し、調理の楽しさを味わう。 (家庭科I段階Bイア)	(知・技)調理室のマナー、簡単な調理の方法を知る。 (思・判・表)清潔、安全に気をつけて教師と一緒に道具を使うことができる。 (主学)協力して活動し、調理の楽しさを味わおうとしている。	【衣食住の生活】 ・食生活	・手洗い、身支度の仕方。 ・衛生面、安全面を考慮し、生徒に応じた調理実習。	数学「ものの形」
3 学 期	1月	6	(知及技)道具の名称や扱い方について知る。(中I段階Bウ) (思判表力)教師の支援を受けながら道具等を安全に扱うことができる。(中I段階Bウ) (学・人)場面に応じた服装があることを知り実践する。(中I段階Bウ)	(知・技)道具の名称や扱い方について知ろうとしている。 (思・判・表)教師の支援を受けながら道具等を安全に扱おうとしている。 (主学)場面に応じた服装があることを知り実践しようとしている。	【衣食住の生活】 ・衣生活	・簡単な小物作り。 ・道具の名称と安全な扱い方。	社会「単元名準備や片づけをして一緒に楽しもう。自分から進んで係活動しよう」
	2月	6	(知及技)整理整頓や簡単な道具の片付けができる。(家庭科I段階Bエ) (思判表力)清掃用具の使い方がわかり、扱う事ができる。(家庭科I段階Bエ) (学・人)皆と協力して清掃ができる。 (家庭科I段階Bエ)	(知・技)整理整頓や簡単な道具の片付けをしようとしている。 (思・判・表)清掃用具の使い方がわかり、扱おうとしている。 (主学)皆と協力して清掃しようとしている。	【衣食住の生活】 ・住生活	・使用した道具等の片付け。 ・教室や棚の整理整頓。 ・役割分担をし、効果的な手順の定着。	社会「単元名買い物に出かけよう」
	3月	5	(知及技)ゴミの分別、ペットボトルのリサイクル方法を知る。(家庭科I段階Cイ) (思判表力)商品を渡す、お金を頂くことができる。(家庭科I段階Cイ) (学・人)販売を通して達成感を味わう。 (家庭科I段階Cイ)	(知・技)ゴミの分別、ペットボトルのリサイクルのやり方を知ろうとしている。 (思・判・表)商品を渡す、お金を頂こうとしている。 (主学)販売を通して達成感を味わい、接客を楽しもうとしている。	【消費生活・環境】 ・消費生活 ・環境	・ゴミの分別方法。 ・接客を繰り返し取り組み、商品の受け渡しやお金を頂くことを体験的に学ぶ。	道徳「単元名 公共心」
留意点 引継等							
評価方法			評価の観点も含めて評価方法とします。 ・三観点の確認 ・授業（実技、実習を含む）に対する取組姿勢 ・課題の処理意欲、態度 ・理解度、習得度 ・その他教科に応じた評価方法				

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
1／35	3学年 24名		職業・家庭☆☆☆☆

年間目標			(知及技) 知識及び技能	・生活や職業に対する関心を高め、将来の家庭生活や職業生活に関わる基礎的な知識や技能を身につけるようにする。(1段階) ・働くことに対する関心を高め、将来の職業生活に係る基礎的な知識や技能を身につけるようにする(2段階)			
			(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	・将来の家庭生活や職業生活に必要な事柄を見いだして課題を設定し、解決策を考え、実践を評価・改善し、自分の考えを表現するなどして、課題を解決する力を養う。(1段階) ・将来の職業生活に必要な事柄を見いだして課題を設定し、解決策を考え、実践し、学習したことを振り返り、考えたことを表現するなど、課題を解決する力を養う(2段階)			
			(学・人) 学びに向かう力、人間性	・よりよい家庭生活や将来の職業生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする実践的な態度を養う。(1段階) ・将来の職業生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする実践的な態度を養う(2段階)			
学期	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
Ⅰ学期	4月 5月	3	(知及技) 働く目的を知ることができる。(1段階Aア(ア)) (思判表力) 将来自立のため必要なことを考える、学習したことを伝えることができる。(1段階Aイ) (学・人) 働くことを知り、生活を工夫する態度を養う。(1段階ウ)	(知・技) 働く目的を理解しようとしている。 (思・判・表) 提示された役割を理解して実習を進めようとしている。 (主学) 働く目的や実習時の役割を進んで知ろうとする。	・働くこと オリエンテーション 自分の将来を考えよう 働く目的を選んでみよう 役割を意識して軽作業をしよう	・職業科で取り扱う内容を確認して学習の見通しを立てる。 将来したいことを考え、実現の手段として働くことがあることを知る。 働く目的を考え、自分が大切だと思う目的を選んでいく。 役割分担のある軽作業を通して、実習の練習を行う。	社「働く人と私たちの暮らし」 道「向上心、素直な心」 道「勤労の役割」
	6月	4	(知及技) 働く目的を知ることができる。(1段階Aア(ア)) (思判表力) 将来自立のため必要なことを考える、学習したことを伝えることができる。(1段階Aイ) (学・人) 働くことを知り、生活を工夫する態度を養う。(1段階ウ)	(知・技) 清掃する場所を理解しようとしている。 (思・判・表) 提示された役割を理解して清掃を進めようとしている。 (主学) 自分の清掃担当を最後までやりきろうとしている。	・校内をきれいにしよう	・ほうきとモップ、ワイパーを使つての清掃活動 廊下 階段 ワークスペース ・清掃用具の手入れ ・清掃ロッカーの整理 ・トイレ清掃	道徳「社会への奉仕」 道徳「自分たちの学校」 道徳「みんなのためのきまり」 社会「働く人と私たちの暮らし」
	7月	3	(知及技) 園芸作業の目的、道具をすることができる。(1段階Aア(ア)) (思判表力) 園芸作業の手順を覚えて作業することができる。(1段階Aイ(イ)) (学・人) 園芸作業を自分なりに工夫することができる。(1段階Aイ(ウ))	(知・技) 園芸の目的、道具の名前が覚えようとする。 (思・判・表) 園芸の手順を覚えて作業しようとするができる。 (主学) 園芸作業を自分なりに工夫することができる。	・花づくりの流れ	・クラフトばさみ、シャベル、ジョウロ、軍手を使って園芸作業 ・花づくりの実践	理科「生命」
	9月	4	(知及技) 園芸作業の目的、道具をすることができる。(1段階Aア(ア)) (思判表力) 園芸作業の手順を覚えて作業することができる。(1段階Aイ(イ)) (学・人) 園芸作業を自分なりに工夫することができる。(1段階Aイ(ウ))	(知・技) 園芸の目的、道具の名前が覚えようとする。 (思・判・表) 園芸の手順を覚えて作業しようとするができる。 (主学) 園芸作業を自分なりに工夫することができる。	・花づくりの流れ	・クラフトばさみ、シャベル、ジョウロ、軍手を使って園芸作業 ・花づくりの実践	理科「生命」

3 学 期	10月	4	（知及技）働く目的を知ることができる。（1段階Aア(7)） （思判表力）将来自立のため必要なことを考える、学習したことを伝えることができる。（1段階Aイ） （学・人）働くことを知り、生活を工夫する態度を養う。（1段階ウ）	（知・技）働く目的を理解しようとしている。 （思・判・表）提示された役割を理解して実習を進めようとしている。 （主学）働く目的や実習時の役割を進んで知ろうとする。	・働くこと オリエンテーション 自分の将来を考えよう 働く目的を選んでみよう 役割を意識して軽作業をしよう	・職業科で取り扱う内容を確認して学習の見通しを立てる。 将来したいことを考え、実現の手段として働くことがあることを知る。 働く目的を考え、自分が大切だと思う目的を選んでいく。 役割分担のある軽作業を通して、実習の練習を行う。	社「働く人と私たちの暮らし」 道「向上心、素直な心」 道「勤労の役割」
	11月	4	（知及技）コンピュータの基本的な初歩的な操作をすることができる。（1段階Bア） （思判表力）コンピュータ当の情報機器に触れ、体験したことを他者に伝えることができる。（1段階Bイ） （学・人）デジタル作品作成で自分なりに工夫することができる。（1段階Aイ（イ））	（知及技）コンピュータの操作方法を覚えて、指定された操作を行おうとしている。 （思・判・表）作品の工夫点や制作時の操作について発表しようとしている。 （主学）コンピュータに関心をもち、進んで操作しようとしている。	・情報機器の活用 文字入力、マウス操作、タッチ操作の練習 デジタル作品づくり 制作の振り返り デジタル作品の発表	・コンピュータの基本的な操作を覚え、デジタル作品を制作する。 制作実習で体験したことや工夫したことを発表する。	国「接続詞の使い方」
	12月	3	（知及技）コンピュータの基本的な初歩的な操作をすることができる。（1段階Bア） （思判表力）コンピュータ当の情報機器に触れ、体験したことを他者に伝えることができる。（1段階Bイ） （学・人）デジタル作品作成で自分なりに工夫することができる。（1段階Aイ（イ））	（知及技）コンピュータの操作方法を覚えて、指定された操作を行おうとしている。 （思・判・表）作品の工夫点や制作時の操作について発表しようとしている。 （主学）コンピュータに関心をもち、進んで操作しようとしている。	・情報機器の活用 文字入力、マウス操作、タッチ操作の練習 デジタル作品づくり 制作の振り返り デジタル作品の発表	・コンピュータの基本的な操作を覚え、デジタル作品を制作する。 制作実習で体験したことや工夫したことを発表する。 ・情報モラルの学習。	英「アルファベット」 国「接続詞の使い方」
	1月	3	（知及技）コンピュータの基本的な初歩的な操作をすることができる。（1段階Bア） （思判表力）コンピュータ当の情報機器に触れ、体験したことを他者に伝えることができる。（1段階Bイ） （学・人）デジタル作品作成で自分なりに工夫することができる。（1段階Aイ（イ））	（知及技）コンピュータの操作方法を覚えて、指定された操作を行おうとしている。 （思・判・表）作品の工夫点や制作時の操作について発表しようとしている。 （主学）コンピュータに関心をもち、進んで操作しようとしている。	・情報機器（PCやiPad）の活用 デジタル作品づくり 制作の振り返り デジタル作品の発表	・PCやiPadを活用し展示祭で使用するポスターや掲示物を作成する。 ・情報モラルの学習。	英「アルファベット」 国「接続詞の使い方」
	2月	4	（知及技）校内の清掃する場所の清掃手順がわかる。（1段階Aア(7)） （思判表力）清掃時に自分の役割を考えることができる。（1段階Aア(1)） （学・人）自分の清掃担当を最後までやりきろうとする。（1段階Aア(7)）	（知・技）清掃する場所を理解しようとしている。 （思・判・表）提示された役割を理解して清掃を進めようとしている。 （主学）自分の清掃担当を最後までやりきろうとしている。	・校内をきれいにしよう ・1年間の振り返り	・ほうきとモップ、ワイパーを使っでの清掃活動 廊下 階段 ワークスペース ・清掃用具の手入れ ・清掃ロッカーの整理 ・トイレ清掃	道徳「社会への奉仕」 道徳「自分たちの学校」 道徳「みんなのためのきまり」 社会「働く人と私たちの暮らし」
	3月	3	（知及技）校内の清掃する場所の清掃手順がわかる。（1段階Aア(7)） （思判表力）清掃時に自分の役割を考えることができる。（1段階Aア(1)） （学・人）自分の清掃担当を最後までやりきろうとする。（1段階Aア(7)）	（知・技）清掃する場所を理解しようとしている。 （思・判・表）提示された役割を理解して清掃を進めようとしている。 （主学）自分の清掃担当を最後までやりきろうとしている。	・校内をきれいにしよう ・1年間の振り返り	・ほうきとモップ、ワイパーを使っでの清掃活動 廊下 階段 ワークスペース ・清掃用具の手入れ ・清掃ロッカーの整理 ・トイレ清掃	道徳「社会への奉仕」 道徳「自分たちの学校」 道徳「みんなのためのきまり」 社会「働く人と私たちの暮らし」
	留意点 引継等						
	評価方法		評価の観点も含めて評価方法とします。 ・三観点の確認 ・提出物の状況 ・授業（実技、実習を含む）に対する取組姿勢 ・その他教科に応じた評価方法 ・課題の処理意欲、態度 ・理解度、習得度				

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
1／35	3学年 24名		職業・家庭 ☆☆☆☆

年間目標		(知及技) 知識及び技能	・生活や職業に対する関心を高め、将来の家庭生活や職業生活に関わる基礎的な知識や技能を身につけるようにする。(1段階) ・働くことに対する関心を高め、将来の職業生活に係る基礎的な知識や技能を身に付けるようにする(2段階)				
		(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	・将来の家庭生活や職業生活に必要な事柄を見いだして課題を設定し、解決策を考え、実践を評価・改善し、自分の考えを表現するなどして、課題を解決する力を養う。(1段階) ・将来の職業生活に必要な事柄を見いだして課題を設定し、解決策を考え、実践し、学習したことを振り返り、考えたことを表現するなど、課題を解決する力を養う(2段階)				
		(学・人) 学びに向かう力、人間性	・よりよい家庭生活や将来の職業生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする実践的な態度を養う。(1段階) ・将来の職業生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする実践的な態度を養う(2段階)				
学期	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
Ⅰ学期	4月 5月		【家族・家庭生活】 (知及技) 乳幼児がどのように成長していくかを知り、自分が成長したことがわかる。(中Ⅰ段階Aエ) (思判表力) 学習内容を自分の経験に照らし合わせて考えることができる。(中Ⅰ段階Aエ) (学・人) 学習を通して感じたことを適切に表現できる。(中Ⅰ段階Aエ)	(知・技) 乳幼児がどのように成長していくかを知り、自分が成長したことが知ろうとする。 (思・判・表) 学習内容を自分の経験に照らし合わせて考えようとしている。 (主学) 学習を通して感じたことを適切に表現しようとしている。	オリエンテーション 【家族・家庭生活】 ・家族・家庭生活 ・幼児の生活と家族	・家庭科学習内容について ・自分の成長を振り返ろう ・よりよい家庭生活(家族のかかわり、家庭の役割、地域社会) ・子どもの成長について知ろう	国語「新しい仲間、教師と学ぼう」 社会「授業の進め方、約束について学ぼう」 道徳「家族の一員として、自分の良さを見つけて」 理科「人の体のつくりと運動」
	6月 7月	5	(知及技) 裁縫用具の名前を知り、用具を安全に使用できる。手縫いの基本ができる。(中Ⅰ段階Aウ) (思判表力) 布等の材料を自分で選び小物を製作することができる。(中Ⅰ段階Aウ) (学・人) 小物製作に興味・関心を持ち、意欲的に取り組むことができる。(中Ⅰ段階Aウ)	(知・技) 裁縫用具の名前を知り、用具を安全に使用しようとしている。手縫いをしようとしている。 (思・判・表) 布等の材料を自分で選び小物を製作しようとしている。 (主学) 小物製作に興味・関心を持ち、意欲的に取り組もうとしている。	【家族・家庭生活】 ・家庭生活における余暇	・布小物を製作しよう(家庭生活における余暇活動)	道徳「ねばりつよくがんばる、自分の生活を見つめて」

	9月5日10月	〔消費生活・環境〕 (知及技) ・お店によって値段が異なることに気付き、調べて買うことで上手な買い物ができることを知る。 ・環境に配慮した物の使い方について知ることができる。(中1段階Cイ) (思判表力) ・通信販売について、その注意点を知り、購入前に安全かどうか相談することができる。 ・物を大切に使うと考えることができる。(中1段階Cア) (学・人) ・購入したい物にふさわしいお店の選択や購入の仕方について楽しみながら取り組むことができる。 ・環境に配慮した生活を考えることができる。(中1段階Cイ)	〔消費生活・環境〕 (知・技) ・同じ商品でも、場所によって値段が違う場合があることを知ろうとしている。 ・環境に配慮した物の使い方について知ろうとしている。 (思・判・表) ・物を購入する際には、家族に相談できる力を身につけようとしている。 ・物を大切に使うと考えることができる。 (主学) ・楽しみながら、自分に合った正しい買い物をしようとしている。 ・環境に配慮した生活を考えようとしている。	【衣食住の生活】 ・消費生活 ・環境	・上手な買い物をしよう ・かぎりある資源を有効活用しよう ・環境に配慮した物の使い方	国語「文章読解」理科「季節と生物」 道徳「社会への奉仕、みんなのためのきまり」
2学期	11月8日12月	〔衣食住の生活〕 (知及技) ・身だしなみを整える方法を知ることができる。生活場面に応じた服装を知ることができる。(中1段階Bウ) ・さまざまな職業や生活があることを知ることができる。(中1段階Aア) (思判表力) ・身だしなみを整える方法をどのように生活に生かすかを考えることができる。(中1段階Bウ) ・将来の自分の姿について、学習資料などを参考にしながら具体的なイメージを考えることができる。(中1段階Aア) (学・人) ・身だしなみを整えることに興味を持ち、進んで取り組むことができる。(中1段階Bウ) ・将来の自分の姿を考えるプロセスとしてキャリアマップの作成や発表などに進んで取り組もうとする。(中1段階A)	(知・技) ・身だしなみを整える方法を知ろうとしている。生活場面に応じた服装を知ろうとしている。 ・さまざまな職業や生活があることを知ろうとしている。 (思・判・表) ・身だしなみを整える方法をどのように生活に生かすかを考えようとしている。 ・将来の自分の姿について、学習資料などを参考にしながら具体的なイメージを考えようとしている。 (主学) ・身だしなみを整えることに関心を持ち、進んで取り組もうとしている。 ・将来の自分の姿を考えるプロセスとしてキャリアマップの作成や発表などに進んで取り組もうとしている。	【衣食住の生活】 ・衣生活 身だしなみを整える場面に合わせた服装 衣服の着用と手入れ ・家族・家庭生活 自分の将来	・おしゃれをしよう ・いろいろな服装を知ろう ・自分の将来を考えよう ・キャリアマップ作成	道徳「社会への奉仕、自分のよさを見つけてのぼす、自分の生活を見つめ直して」 国語「みんなに伝えよう、高校入試に向けて」、「文章読解」 社会「なぜ働くの？」
3学期	1月6日3月	(知及技) ・バランスの良い食事が分かる。 ・調理器具を安全に使い、調理ができる。(中1段階Bイ) (思判表力) ・自分の食生活を振り返ることができる。 ・調理方法を知り、係分担を考えることができる。(中1段階Bイ) (学・人) ・簡単な調理に関心を持ち、調理ができる。(中1段階Bイ) ・1年間を振り返ることができる。	(知・技) ・よりよい食事の摂り方について考えようとする。 ・調理器具を安全に使い、調理しようとする。 (思・判・表) ・自分の食生活を振り返り、バランスを考えようとする。 ・調理方法を知り、係分担を考えようとしている。 (主学) ・簡単な調理に関心を持ち、調理をしようとする。 ・1年間の学習を振り返り、まとめようとしている。	【衣食住の生活】 ・食生活 栄養を考えた食事 毎日の食事を見つめよう 調理をしよう ・1年間の振り返りとまとめ	・健康に良い食事の摂り方 ・朝ご飯の役割 ・栄養バランスと「3つの食品グループ」の働き ・調理実習 加工食品 レトルト食品 お茶の入れ方 ・1年間のまとめ	道徳「自分の生活を見つめて」
留意点 引継等	※R8年度より、3学年Ⅱ課程Aの授業は週1時間。(通年で授業) ※3学年ⅡA課程全生徒が履修。					
評価方法	評価の観点も含めて評価方法とします。 ・三観点の確認 ・提出物の状況 ・授業(実技、実習を含む)に対する取組姿勢 ・その他教科に応じた評価方法 ・課題の処理意欲、態度 ・理解度、習得度					

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
2/70	3学年 8名		職業・家庭 たのしい職業科・家庭科 職業・家庭☆☆☆☆

			(知及技) 知識及び技能	生活や職業に対する関心を高め、将来の家庭生活や職業生活に関わる基礎的な知識や技能を身につけるようにする。(中Ⅰ段階)			
年間目標			(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	将来の家庭生活や職業生活に必要な事柄を見いだして課題を設定し、解決策を考え、実践を評価・改善し、自分の考えを表現するなどして、課題を解決する力を養う。(中Ⅰ段階)			
			(学・人) 学びに向かう力、人間性	よりよい家庭生活や将来の職業生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする実践的な態度を養う。(中Ⅰ段階)			
学期	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
Ⅰ 学期	4月	5	(知及技) 職業や作業内容の名前を知る。(職業Ⅰ段階Aイ(ア)⑦) (思判表力) 作業でのきまりや、職業生活でのマナーを身に着ける。(生活科3段階ケきまり(イ)) (学・人) 働くことに意欲を持つ(生活科3段階ケきまり(イ))	(知・技) 職業や作業内容の名前を知ろうとしている。 (思・判・表) 作業でのきまりや、職業生活でのマナーを身に着けようとしている。 (主学) 作業に対して意欲的に取り組もうとしている。	・オリエンテーション ・色んな職業を知ろう	①Aイ職業 ⑦職業生活に必要な知識や技能について知ること。 ①生活科 ケきまり (イ) 簡単なきまりやマナーに関する知識や技能を身に付けること。	国語「語彙を広げよう」 道徳「向上心、素直な心」
	5月	7	(知及技) 道具の名称や扱い方について知る。(中Ⅰ段階Bウ) (思判表力) 教師の支援を受けながら道具等を安全に扱することができる。(中Ⅰ段階Bウ) (学・人) 場面に応じた服装があることを知り実践する。(中Ⅰ段階Bウ)	(知・技) 道具の名称や扱い方について知ろうとしている。 (思・判・表) 教師の支援を受けながら道具等を安全に扱おうとしている。 (主学) 場面に応じた服装があることを知り実践しようとしている。	・家族・家庭生活 家庭生活における余暇	・簡単な小物作り。 ・道具の名称と安全な扱い方。	社会「約束の確認、安全について考えよう」
	6月	8	(知及技) 買い物の仕組みを知ることができる。(中Ⅰ段階Cア) (思判表力) 生活に必要な物を選んだり、物を大切に使うことができる。(中Ⅰ段階Cア) (学・人) 環境に配慮した生活を考えることができる。(中Ⅰ段階Cイ)	(知・技) 買い物の仕組みを知ろうとしている。 (思・判・表) 生活に必要な物を選んだり、物を大切に使うことができる。 (主学) 環境に配慮した生活を考えようとしている。	【衣食住の生活】 (消費生活・環境) ・消費生活 ・環境	・お買い物のチラシを見てみよう ・じょうずな買い物をしよう ・かぎりある資源を有効活用しよう ・環境に配慮した物の使い方	国語「文章読解」 理科「季節と生物」 道徳「社会への奉仕、みんなのためのきまり、」
	7月	6	(知及技) 調理室のマナー、簡単な調理の方法を知る。(中Ⅰ段階Bイア) (思判表力) 清潔、安全に気をつけて教師と一緒に道具を使うことができる。(中Ⅰ段階Bイア) (学・人) 協力して活動し、調理の楽しさを味わう。(中Ⅰ段階Bイア)	(知・技) 調理室のマナー、簡単な調理の方法を知る。 (思・判・表) 清潔、安全に気をつけて教師と一緒に道具を使うことができる。 (主学) 協力して活動し、調理の楽しさを味わおうとしている。	【衣食住の生活】 ・食生活	・手洗い、身支度の仕方 ・加工食品を利用して衛生面、安全面を考慮し、生徒に応じた調理実習	社会「約束の確認、家族のあたたかさ」

2 学 期	9月	7	(知及技)身だしなみを整える方法を知ることができる。職業や、生活場面に応じた服装を知ることができる。(中Ⅰ段階Bウ、職業Ⅰ段階Aイ(ア)㉗) (思判表力)身だしなみを整える方法をどのように生活に生かすかを考え、着替えることができる。(中Ⅰ段階Bウ、職業Ⅰ段階Aイ(ア)㉘) (学・人)身だしなみを整えることに関心を持ち、進んで取り組むことができる。(中Ⅰ段階Bウ)	(知・技)身だしなみを整える方法を知ろうとしている。職業や、生活場面に応じた服装を知ろうとしている。 (思・判・表)身だしなみを整える方法をどのように生活に生かすかを考えようとしている。 (主学)身だしなみを整えることに関心を持ち、進んで取り組もうとしている。	【衣食住の生活】 ・衣生活 ・作業に適した服装を知ろう ・作業に適した服装に着替えよう	おしゃれをしよう ・いろいろな服装をしよう ・職業生活に必要な知識や技能について知ること。	道徳「自分らしさを生かす、心地よい生活」、「整理整頓」
	10月	8	(知及技)農作物の生育活動に関わる基礎的な技術について知る。(職業Ⅰ段階Aイ(ア)㉙) (思判表力)指示されたことができたなら報告することができる。(職業Ⅰ段階Aア(イ)) (学・人)自分なりのやり方で積極的に作業ができる。(職業Ⅰ段階Aイ(ア)㉚)	(知・技)農作物の生育活動に関わる基礎的な技術について知ろうとしている。 (思・判・表)指示されたことが分かり、完了したら報告しようとしている。 (主学)自分なりのやり方で積極的に作業に取り組もうとしている。	・生物育成(農作物を育てよう)	①Aイ職業 ㉙生育活動に関わる基礎的な技術について知ること。	理科「身の回りの生き物」
	11月	6	(知及技)工具の名前を知り、安全に使用ができる。 (思判表力)指示されたことができたなら報告することができる。(職業Ⅰ段階Aア(イ)) (学・人)作業や実習等で達成感を得る。(職業Ⅰ段階Aア(ウ))	(知・技)作業に適した工具を選ぼうとしている。 (思・判・表)指示されたことが分かり、完了したら報告しようとしている。 (主学)作業や実習等で達成感を得ようとしている。	・木工製作(販売物の製作)	①Aア働くことの意義 (イ)自分の役割について気付くこと。 (ウ)作業や実習等で達成感を得ること。	社会「単元名生産・販売活動に参加しよう」
	12月	6	(知及技)工具の名前を知り、安全に使用ができる。 (思判表力)指示されたことができたなら報告することができる。(職業Ⅰ段階Aア(イ)) (学・人)作業や実習等で達成感を得る。(職業Ⅰ段階Aア(ウ))	(知・技)作業に適した工具を選ぼうとしている。 (思・判・表)指示されたことが分かり、完了したら報告しようとしている。 (主学)作業や実習等で達成感を得ようとしている。	・木工製作(販売物の製作)	①Aア働くことの意義 (イ)自分の役割について気付くこと。 (ウ)作業や実習等で達成感を得ること。	社会「単元名生産・販売活動に参加しよう」
	1月	6	(知及技)販売に向けて挨拶、金銭の受け取りがわかる。(生活科3段階ク金銭(イ)) (思判表力)教師と一緒に金銭を扱い、値段を確認することができる(生活科3段階ク金銭(ア)) (学・人)接客の挨拶やマナーを工夫してできる。(職業Ⅰ段階Aイ(ア)㉛)	(知・技)販売時の挨拶、金銭の扱い方を知ようとしている。 (思・判・表)教師と一緒に値段の確認や金銭を数えようとしている。 (主学)接客の挨拶やマナーを自分なりに工夫して行おうとしている。	・販売に向けての挨拶 ・金銭の扱い	①生活科 ク金銭の扱い (ア)身の回りの生活の中で、教師と一緒に金銭を扱おうとすること。 (イ)金銭の扱い方などを知ること。	社会「単元名生産・販売活動に参加しよう」 数「単元名かいものしましょう」 道「金銭」

3 学 期	2月	6	（知及技）校内の清掃する場所の清掃手順がわかる。（Ⅰ段階Aア(7)） （思判表力）清掃時に自分の役割を考えることができる。（Ⅰ段階Aア(1)） （学・人）自分の清掃担当を最後までやりきろうとする。（Ⅰ段階Aア(7)）	（知・技）清掃する場所を理解しようとしている。 （思・判・表）提示された役割を理解して清掃を進めようとしている。 （主学）自分の清掃担当を最後までやりきろうとしている。	・校内をきれいにしよう	・ほうきとモップを使っての清掃活動（廊下ワークスペース） ・清掃用具の手入れ ・清掃ロッカーの整理 ・ゴミ捨て	道徳「社会への奉仕」 道徳「自分たちの学校」 社会「働く人と私たちの暮らし」
	3月	5	（知及技）校内の清掃する場所の清掃手順がわかる。（Ⅰ段階Aア(7)） （思判表力）清掃時に自分の役割を考えることができる。（Ⅰ段階Aア(1)） （学・人）自分の清掃担当を最後までやりきろうとする。（Ⅰ段階Aア(7)）	（知・技）清掃する場所を理解しようとしている。 （思・判・表）提示された役割を理解して清掃を進めようとしている。 （主学）自分の清掃担当を最後までやりきろうとしている。	・校内をきれいにしよう ・1年間の振り返り	・ほうきとモップを使っての清掃活動（廊下ワークスペース） ・清掃用具の手入れ ・清掃ロッカーの整理 ・ゴミ捨て ・1年間の振り返り	道徳「社会への奉仕」 道徳「自分たちの学校」 社会「働く人と私たちの暮らし」
留意点 引継等		※週2時間連続授業 ※職業と家庭の前期・後期に分割展開（前期：家庭、後期：職業）					
評価方法		評価の観点も含めて評価方法とします。 ・三観点の確認 ・授業（実技、実習を含む）に対する取組姿勢 ・課題の処理意欲、態度 ・理解度、習得度 ・その他教科に応じた評価方法					